

# 今週の相場はどうなる？

## 今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○10月19日～

大統領選前に米国の追加財政出動がまとまる可能性は低く、株価は上値が重くなってきました。まだ高値圏を維持しているためリスク回避的な動きは限定的ですが11月3日の大統領選前後の不安定な動きには注意がいります。

今のところバイデン氏がリードしていますが差が縮まってきているためどちらが当選するか微妙な状態となっています。

また、欧州ではコロナの感染拡大で再び外出禁止令などが出始めているためコロナ関連のニュースも気になります。

<ドル/円>

ドル/円は105円を維持しているため、このあたりで下値を固めて反転上昇に期待したいです。まずは105-106円のレンジをどちらにブレイクするか注目したいです。

下値は105円を割り込むと9月安値の104円が下値のメド。

<気になるクロス円>

クロス円は底打ちしたように見えるペアもありますが豪ドルはまだ下値不安があるので、買いは慎重にいきたいです。

ユーロは122.5円を割り込むと下落リスクが高まりそうです。

\*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では9月貿易統計、9月全国消費者物価指数などがあります。

米国ではパウエル・FRB議長発言、9月住宅着工件数、米地区連銀経済報告（ページブック）、前週分新規失業保険申請件数、9月中古住宅販売件数、10月製造業・サービス部門・総合PMI（速報値）などが発表されます。

欧州ではドイツとユーロ圏で10月製造業・サービス業PMI（速報値）、ユーロ圏でラガルド・ECB総裁発言などがあります。

ほかには、中国で9月鉱工業生産、7-9月期GDPの発表があります。